

会社名	業種	社員数	取組の背景・目的	取組の内容	取組の効果
協和テクノロ ジーズ株式会社	建設業	423人	<p>2020年に新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、テレワーク環境の整備に努め、全従業員にテレワーク勤務を推奨し、運用を開始した。以降、ワークライフバランスの充実や多様な働き方による生産性向上を狙いとし、恒常的に全従業員が利用できるテレワーク勤務を制度化した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テレワーク勤務可能な従業員にノートPCの配布等を行い、IT環境を全面的に整備した。</li> <li>• 社内フリースペース等を活用し、コワーキング的なスペースも準備した。</li> <li>• 社内社外を問わず、遠隔にて打合せや会議を円滑に行うため、Web会議の積極的な推進を行った。</li> <li>• 円滑な業務運営を行うため、稟議や各種申請の電子化（ペーパーレス化）を推進。</li> <li>• 在宅環境下での運動不足を解消するため、ノー残業デーの水曜日に約1ヵ月程度オンライン運動教室を開催した。</li> <li>• 今後は、育児や介護でテレワークを希望する従業員に対し、柔軟な対応をすることで離職防止等に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テレワーク実施率が、業務内容により異なることが課題。営業やシステムエンジニア等のテレワークが可能な業務に従事する従業員のテレワーク実施率は約5割程度だが、現場で作業する従業員がテレワーク実施率は約1割程度と低い。</li> <li>• 現場で作業する従業員も直出直帰推奨により、時間外労働の削減ができた。</li> <li>• 通勤時間削減に伴う疲労の軽減、睡眠時間の増加。</li> <li>• テレワーク環境に適合した業務改善やペーパーレス化の実現。</li> <li>• 家族と過ごす時間が増えることでのプライベートの充実。</li> </ul>